

2月のKOMORO AGRI CAFE(コモロ・アグリ・カフェ) テーマ：コレカラの小諸らしさ～土壌の生物性分析結果とその活用～

食と農に関わる人たちが集い、学び・刺激しあう場所。それが KOMORO AGRI CAFE です。小諸市では、「つなぐ農」をキーワードに KOMORO AGRI SHIFT プロジェクトを H29 .7 月にスタートしました。このプロジェクトでは、まずイマもコレカラも小諸の農産物を食べていただく方たちへ、元気（健康）な農産物を届け続けるために、「土を測る」「元気な土をつくる」「土を伝える」ことに取り組みます。

2月アグリカフェでは、（株）DGCテクノロジーの櫻本様から8月に行った「土壌の生物性分析」の結果について紹介いただき、その活用方法について情報交換を行う予定です。

2/20(火) 17:00～19:00

対象：主に果樹生産農家
会場：そばとカフェ 凱 toki

**2/27(火) ①15:00～17:00
②19:00～21:00**

対象：①主に水稻農家、②主に野菜・畜産農家
会場：みはらし交流館

<共通>

会費：無料（ただし、食事を希望される方は実費ご負担ください。飲み物と軽食を用意する予定です。）

申込：農林課農業ブランド振興係あてに FAX/mail 他、インターネットの申込フォームからお申し込みください。



FAX 0267-24-3570

e-mail: noshin@city.komoro.nagano.jp

申込フォーム：

<https://goo.gl/forms/IqBiKtxXDt0RI0up2>



イマの小らしさ

- ・豊かな土壌
- ・多様な農産物が育まれる
- ・美しい農風景

コレカラの小諸らしさ

- ・“元気な土”から育った農産物
- ・採れたて料理
- ・アグリシェア

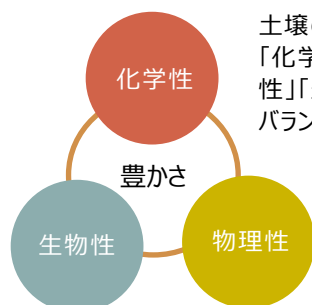
“元気な土”から育まれた農産物は、健康でおいしい。そして、食べた人を元気にする。

土壌の健康診断をしませんか。

土の健康状態をどのように確認していますか。畑にいる虫や農産物の生育状況でも確認することができます。

しかし、田畑で農産物を生産することで土壌中の栄養素は失われていきますので、定期的な土壌分析で土壌の健康診断を行ったうえで、対策していくことは良質な農産物を作り続けるために極めて有効です。

「KOMORO AGRI SHIFT プロジェクト」では、土を測る、土をつくる、土を伝えるというプロセスを大切にしています。



土壌の豊かさは、「化学性」「物理性」「生物性」のバランスが重要

化学性 pH、窒素、リン酸、カリ、ミネラル、腐植など
物理性 粒状、硬さ、水はけ、水持ちなど
生物性 微生物、小動物など

化学性分析をしてみませんか。

肥料の種類や量を決定する前に、まずは分析してみましょう。定期的な分析を行うことで栽培期間中にどれだけの肥料成分が失われたのかを把握することもできます。

▶分析 JA アグリエール長野

▶申込み JA 佐久浅間 あさま西部営農センター ☎31-5633

生物性分析をしてみませんか。

土壌微生物の多様性・活性値から、土壌の微生物「群集全体」が、「どれだけ速く」「どれだけ多様な有機物」を分解することができるかがわかります。

▶分析 (株)DGC テクノロジー

▶申込み 2/20(火)までに農林課農業ブランド振興係へ

☎ 農林課 農業ブランド振興係